



横須賀市立 城北小学校 学校便り

令和4年度 第6号

# 城北小通信



令和4年(2022年)10月7日

横須賀市立 城北小学校長 森 昭夫

## 本日、前期終業式



4月に新年度が始まり、昨年度同様に新型コロナウイルス感染症対策を取りながらの教育活動となった令和4年度。保護者の皆様、子ども達の努力により、大きな困りごともなく本日前期が終了します。無事に今日を迎えることができましたこと、職員一同感謝申し上げます。

前期の学校行事としては、春の遠足があり、5年キャンプも実施できました。夏休みが明け、1年遠足と4年遠足も実施できました。

特に5年キャンプは、3年ぶりの宿泊学習となりました。三浦YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジに宿泊しました。近いとはいえ、同じ学年の仲間と共に、泊を共にするという経験は、宿泊学習の大きな意義でもあります。後期早々に6年修学旅行も実施されます。どちらも思い出深い1泊2日となるでしょう。後期に入ると、2年、3年の遠足もあります。子ども達には、普段の学校とは違う環境での学びを経験してほしいと思います。

普段の教育活動も大切なのですが、学校生活は節目節目に行事があります。その行事で子ども達は大きく成長することがあります。徐々に「今まで」に戻ってきている学校生活。皆が健康に安全に経験していけるよう、どうぞご家庭でもご協力をお願いします。

前期の学習の成果・生活の様子をお伝えするものが、本日配布された『あゆみ』です。

教科の評価・評定に目がいきがちですが、保護者の方とお子様でじっくり読んでほしいのが、担任からの所見です。お子様の前期の活躍場面、友だちとの関わり、クラスでの心遣いなど、ご家庭とは違う姿が読み取れるかもしれません。おうちの方からも良いところは褒めていただき、課題については一緒に考えていこう・解決していこう、とお話してください。「自己評価が低い」と言われている今の小中学生、長所を伸ばす声掛けをしていただけたら、と思います。

## 学校における感染症対策について

令和2年度より始まった感染症対策ですが、ご家庭のご協力によりかなり定着してきており、安心した学校生活が送れています。これには大変感謝申し上げます。

朝の検温と健康観察、その様子をカードに記入することから始まる感染症対策ですが、1日も早くそのような対策をせずに済む日常が戻ってくることを切に願っています。

現状としましては、飛沫の対策と手指消毒を取らざるを得ません。学校ではそういった内容の指導を子ども達にはしております。(マスクについては、必要・不必要な場面での対応の指導)

過日、運動会の案内に「入場の際には、～(中略)～マスクの着用をお願いします。」と記載しましたが、それぞれの家庭で感染対策を取っていることと存じます。児童同様『飛沫防止・感染対策の観点での対応(主に検温と咳エチケット)』をお願いしたいと思います。どうぞご理解とご協力をお願い申し上げます。